



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月10日

上場取引所 大

上場会社名 互応化学工業株式会社

コード番号 4962 URL <http://www.goo-chem.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 池上幸一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 西川憲一

TEL 0774-46-7777

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,829	1.6	138	△27.2	132	△32.3	77	△29.1
23年3月期第1四半期	1,800	13.0	189	193.2	196	201.0	109	217.8

(注)包括利益 24年3月期第1四半期 96百万円 (△9.9%) 23年3月期第1四半期 106百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	11.74	—
23年3月期第1四半期	16.56	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	12,707	10,683	83.9
23年3月期	12,627	10,717	84.7

(参考)自己資本 24年3月期第1四半期 10,664百万円 23年3月期 10,700百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,580	0.1	300	△25.1	320	△26.3	165	△38.8	24.88
通期	7,160	1.4	675	△12.4	715	△14.3	410	△17.6	61.83

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	6,992,000 株	23年3月期	6,992,000 株
24年3月期1Q	360,544 株	23年3月期	360,544 株
24年3月期1Q	6,631,456 株	23年3月期1Q	6,631,456 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により、個人消費の冷え込みや企業の設備投資の低迷、さらに電力不足による供給制限もあり、自動車業界をはじめ各業界に大きな影響が出てまいりました。また、原材料の供給不足に伴い原材料価格が高騰し、企業の利益を圧迫いたしました。

このような状況のもと、当社グループの主力分野でありますプリント配線板業界は、中国を中心に製品の先取り需要がありましたが、全体的には低迷いたしました。また、もう一方の主力分野であります北陸市場を中心とした合繊維物業界は、安定した状況が続いております。

その中で、当社グループにおきましては、顧客へ製品を安定して供給することを第一に考え製造してまいりました。その上で新規顧客の開拓や、エネルギーを中心とした新規分野の開拓に積極的に挑戦し、高機能製品、高付加価値品の開発に全力を挙げてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,829百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益は138百万円（同27.2%減）、経常利益は132百万円（同32.3%減）、四半期純利益は77百万円（同29.1%減）の増収減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (反応系製品)

反応系製品の中で、繊維関係につきましては、細番手を中心とした薄くて軽い高機能性繊維が国内のほか韓国や中国においても順調に推移しており、当社グループの糊剤と油剤の売上高を伸ばすことが出来ました。

化粧品関係につきましては、震災の影響もあり、業務用を中心に厳しい状況下ではありますが、シャンプー・コンディショナー分野での積極的な営業展開と、ヘアスタイリング剤の新規製品の開発により売上高と利益の確保に努力してまいりました。

製紙・印刷関係につきましては、ダイレクトメール用UV圧着ニスが好調に推移しております。

その他、自動車関連用樹脂や水溶性ポリエステル樹脂など、環境に関する分野におきましては、積極的に営業活動を展開してまいりました。

その結果、当セグメントの売上高は1,493百万円（前年同期比5.2%増）、営業利益は213百万円（同14.3%減）となりました。

#### (混合系製品)

混合系製品は、震災の影響により、自動車関連業界の低迷と家電製品の販売不振に伴いプリント配線板用インクが厳しい内容となりました。しかしLEDやタッチパネル用途を中心とした高付加価値インクの開発と営業展開によって、売上高の確保に努力してまいりました。

その結果、当セグメントの売上高は335百万円（同12.0%減）、営業利益は12百万円（同44.0%減）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は12,707百万円と前連結会計年度末に比べ、80百万円増加いたしました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ59百万円増加し8,228百万円となりました。これは、現金及び預金が177百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が85百万円増加したことや原材料及び貯蔵品が101百万円増加したこと、並びに仕掛品が64百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ21百万円増加し4,479百万円となりました。これは、有形固定資産が14百万円増加したこと及び投資有価証券が9百万円増加したこと等によるものであります。

流動負債は前連結会計年度末に比べ112百万円増加し1,556百万円となりました。これは未払法人税等が129百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が218百万円増加したことやその他に含まれている預り金等が28百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ2百万円増加し468百万円となりました。

純資産は前連結会計年度末に比べ34百万円減少し10,683百万円となりました。これは為替換算調整勘定が19百万円増加したものの、利益剰余金が54百万円減少したこと等によるものであります。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末から477百万円減少し、当第1四半期連結累計期間末には1,403百万円となりました。

各キャッシュ・フローの概要は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は9百万円(前年同期は49百万円の減少)となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益127百万円(前年同期比34.5%減)、減価償却費55百万円(同3.9%減)及び仕入債務の増加額214百万円(同48.3%増)に対し、売上債権の増加額81百万円(同15.6%増)及びたな卸資産の増加額138百万円(同58.7%増)並びに法人税等の支払額159百万円(同25.7%減)等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は371百万円(前年同期は248百万円の増加)となりました。これは主として、定期預金の払戻による収入916百万円(前年同期比49.1%減)に対し、定期預金の預入による支出1,216百万円(同19.9%減)や有形固定資産の取得による支出71百万円(同107.3%増)等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は117百万円(同110.5%増)となりました。これは、配当金の支払額117百万円(同110.5%増)によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間につきましては、概ね予想の範囲内で推移しておりますので業績予想の見直しは行っておりません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,117,011	4,939,571
受取手形及び売掛金	1,843,478	1,928,715
商品及び製品	505,222	479,812
仕掛品	201,959	266,807
原材料及び貯蔵品	402,760	503,781
繰延税金資産	73,305	58,493
その他	25,832	51,324
貸倒引当金	△387	△270
流動資産合計	8,169,183	8,228,235
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,723,804	3,729,758
減価償却累計額	△2,767,108	△2,787,170
建物及び構築物(純額)	956,696	942,587
機械装置及び運搬具	5,680,884	5,860,945
減価償却累計額	△5,373,741	△5,408,123
機械装置及び運搬具(純額)	307,143	452,821
工具、器具及び備品	856,282	858,764
減価償却累計額	△821,501	△826,350
工具、器具及び備品(純額)	34,780	32,414
土地	2,097,295	2,097,295
建設仮勘定	130,200	15,540
有形固定資産合計	3,526,115	3,540,660
無形固定資産		
のれん	621	559
その他	56,423	55,940
無形固定資産合計	57,044	56,499
投資その他の資産		
投資有価証券	843,810	853,511
従業員に対する長期貸付金	1,362	1,320
繰延税金資産	15,875	14,955
その他	23,906	22,575
貸倒引当金	△9,899	△9,948
投資その他の資産合計	875,055	882,413
固定資産合計	4,458,215	4,479,573
資産合計	12,627,398	12,707,808

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	978,382	1,196,475
未払金	121,111	138,932
未払費用	10,334	2,695
未払法人税等	166,343	36,781
賞与引当金	111,058	110,838
役員賞与引当金	14,500	—
その他	42,061	70,431
流動負債合計	1,443,790	1,556,156
固定負債		
退職給付引当金	341,235	341,145
役員退職慰労引当金	124,788	127,448
固定負債合計	466,024	468,594
負債合計	1,909,815	2,024,750
純資産の部		
株主資本		
資本金	842,000	842,000
資本剰余金	827,990	827,990
利益剰余金	9,480,003	9,425,198
自己株式	△268,187	△268,187
株主資本合計	10,881,806	10,827,000
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,367	55,909
為替換算調整勘定	△237,153	△218,095
その他の包括利益累計額合計	△181,786	△162,186
少数株主持分	17,563	18,243
純資産合計	10,717,583	10,683,058
負債純資産合計	12,627,398	12,707,808

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	1,800,463	1,829,002
売上原価	1,178,735	1,248,830
売上総利益	621,727	580,172
販売費及び一般管理費	431,924	442,016
営業利益	189,803	138,155
営業外収益		
受取利息	2,482	2,174
受取配当金	1,697	1,831
持分法による投資利益	16,464	—
貸倒引当金戻入額	—	127
雑収入	2,342	2,365
営業外収益合計	22,986	6,498
営業外費用		
売上割引	1,904	1,747
貸倒引当金繰入額	337	—
持分法による投資損失	—	1,024
為替差損	14,526	5,986
支払補償費	—	3,200
その他	—	27
営業外費用合計	16,768	11,985
経常利益	196,021	132,668
特別利益		
固定資産売却益	994	—
貸倒引当金戻入額	3,761	—
特別利益合計	4,755	—
特別損失		
固定資産除却損	248	—
持分変動損失	5,894	5,107
特別損失合計	6,143	5,107
税金等調整前四半期純利益	194,632	127,560
法人税、住民税及び事業税	29,608	34,604
法人税等調整額	54,636	14,799
法人税等合計	84,245	49,404
少数株主損益調整前四半期純利益	110,387	78,156
少数株主利益	587	332
四半期純利益	109,799	77,823
少数株主利益	587	332
少数株主損益調整前四半期純利益	110,387	78,156



(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△24,883	541
為替換算調整勘定	3,376	6,328
持分法適用会社に対する持分相当額	18,018	11,268
その他の包括利益合計	△3,489	18,138
四半期包括利益	106,897	96,294
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	106,124	95,613
少数株主に係る四半期包括利益	773	680

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	194,632	127,560
減価償却費	57,692	55,439
のれん償却額	62	62
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,423	△121
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,664	△219
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,000	△14,500
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△7,578	△183
受取利息及び受取配当金	△4,180	△4,005
為替差損益 (△は益)	1,465	2
持分法による投資損益 (△は益)	△16,464	1,024
持分変動損益 (△は益)	5,894	5,107
有形固定資産売却損益 (△は益)	△994	—
有形固定資産除却損	248	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△70,458	△81,449
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△87,527	△138,899
仕入債務の増減額 (△は減少)	144,584	214,458
未払金の増減額 (△は減少)	△29,969	△4,393
その他	△5,648	4,220
小計	159,672	164,103
利息及び配当金の受取額	5,069	4,972
法人税等の支払額	△214,280	△159,203
営業活動によるキャッシュ・フロー	△49,538	9,872
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△34,252	△71,003
有形固定資産の売却による収入	994	—
投資有価証券の取得による支出	△1,194	△1,212
定期預金の預入による支出	△1,517,496	△1,216,010
定期預金の払戻による収入	1,800,000	916,430
貸付金の回収による収入	97	97
投資活動によるキャッシュ・フロー	248,147	△371,699
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△55,742	△117,347
財務活動によるキャッシュ・フロー	△55,742	△117,347
現金及び現金同等物に係る換算差額	△283	2,153
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	142,582	△477,020
現金及び現金同等物の期首残高	1,600,494	1,880,581
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,743,077	1,403,560

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等  
(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注) 2
	反応系製品	混合系製品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,419,098	381,364	1,800,463	—	1,800,463
セグメント間の内部売上高又は振替高	17,400	—	17,400	△17,400	—
計	1,436,498	381,364	1,817,863	△17,400	1,800,463
セグメント利益	249,566	22,675	272,241	△82,438	189,803

(注) 1. セグメント利益の調整額△82,438千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注) 2
	反応系製品	混合系製品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,493,219	335,783	1,829,002	—	1,829,002
セグメント間の内部売上高又は振替高	16,128	—	16,128	△16,128	—
計	1,509,348	335,783	1,845,131	△16,128	1,829,002
セグメント利益	213,823	12,701	226,524	△88,369	138,155

(注) 1. セグメント利益の調整額△88,369千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象  
該当事項はありません。